



9月1日の設立以来三ヶ月、当センターの機関誌「RIVER・FRONT」を、お届けいたします。

創刊号ゆえに当センターの紹介記事が大半を占めるなかで、リバーフロント・ニュース「海外編」には、サンフランシスコとモンテレーの体験紀行を松田課長補佐から、また「国内編」には水門川の環境整備について計画側として岐阜県河川課から寄稿していただきました。この頁は事例紹介として末永く連載していきたいと考えています。

この機関誌は当面4回の季刊紙として発行していく計画です。その内容は一般の人にも興味ある記事になるよう、編集構成を固めて次号から再出発する予定です。

当センターのシンボル・テーマは「豊かに育てたい水辺空間」です。このテーマにふさわしい、また楽しいイベント等が有りましたらご一報いただければ幸いです。

???? 当センターの愛称は ?????

英文呼称は下記のとおりです

Technology Research Center For River Front Development

英文略称をと考えますが、なかなか良い組合せが見つかりません。今のところ、リバフロ、又はリバーフロントとの呼び方が多いようです。

又、シンボル・マークはいくつかの候補について検討をしています。次回にはそのマークを掲載出来る事と思います。